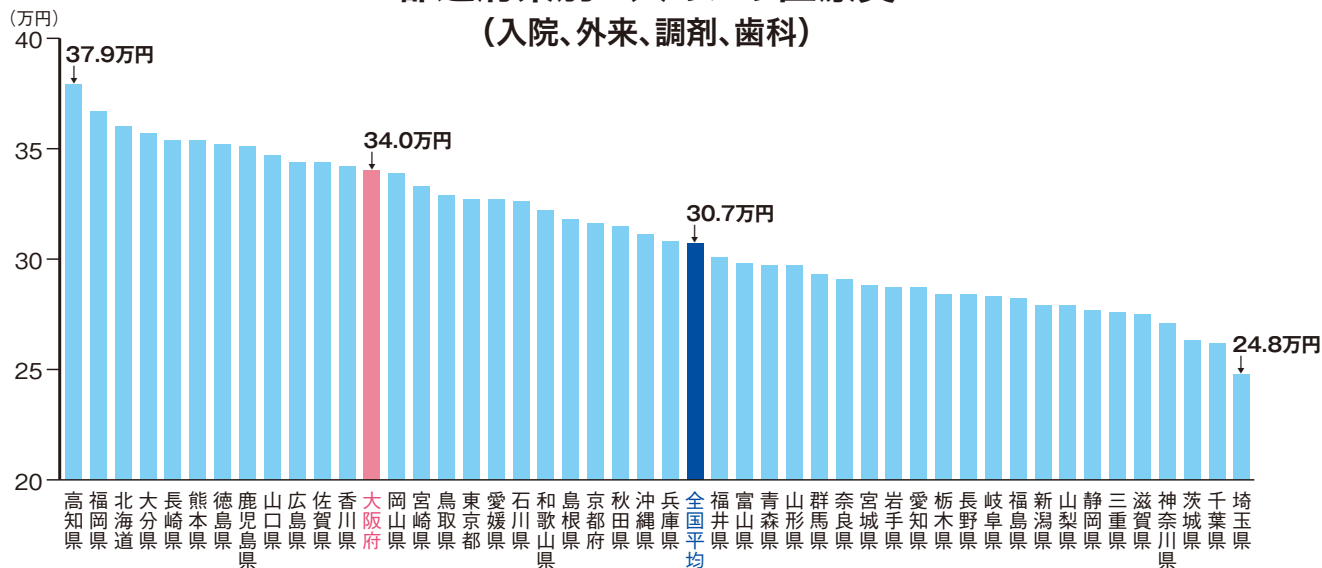


医療費適正化は国の課題

都道府県別1人あたり医療費
(入院、外来、調剤、歯科)



(厚生労働省2013年度「医療費の動向」より)

- ◆都道府県別1人あたりの年間医療費をみると、最も高いのは高知県で37.9万円。大阪府は34.0万円で全国第13位になっています。医療費は「西高東低」といわれています。
- ◆大阪府は、医療機関への受診の便利さもあって、1人あたり医療費のなかでも外来医療費（調剤分含む）が高く、17.6万円で全国第4位となっています。

健保連のコメント

今後、各地で地域医療構想が検討される。データヘルス計画による医療費分析などにもとづき、医療費節減へ向けて、保険者協議会の一員として積極的な提案をしていきたい。

◎2025年、高齢化のピークまであと10年。国民皆保険制度を健全に維持するため正念場です。それには健保組合の活力がぜひ必要です。

健保組合は次の点を求めています

1. 消費税10% 時の高齢者医療制度見直しによる負担構造の抜本改革が必要です。
2. 医療保険制度改革関連法の附帯決議にある、拠出金負担の重い保険者への支援拡充を求めます。
3. 非正規労働者の健保適用拡大により財政影響がある健保組合への支援が必要です。

健保組合は先進的な保険者として、さらに機能を発揮します

1. 健康寿命の延伸を目ざして、特定健診・特定保健指導にいっそう取り組みます。
2. ジェネリック（後発）医薬品の使用を促進します。

